



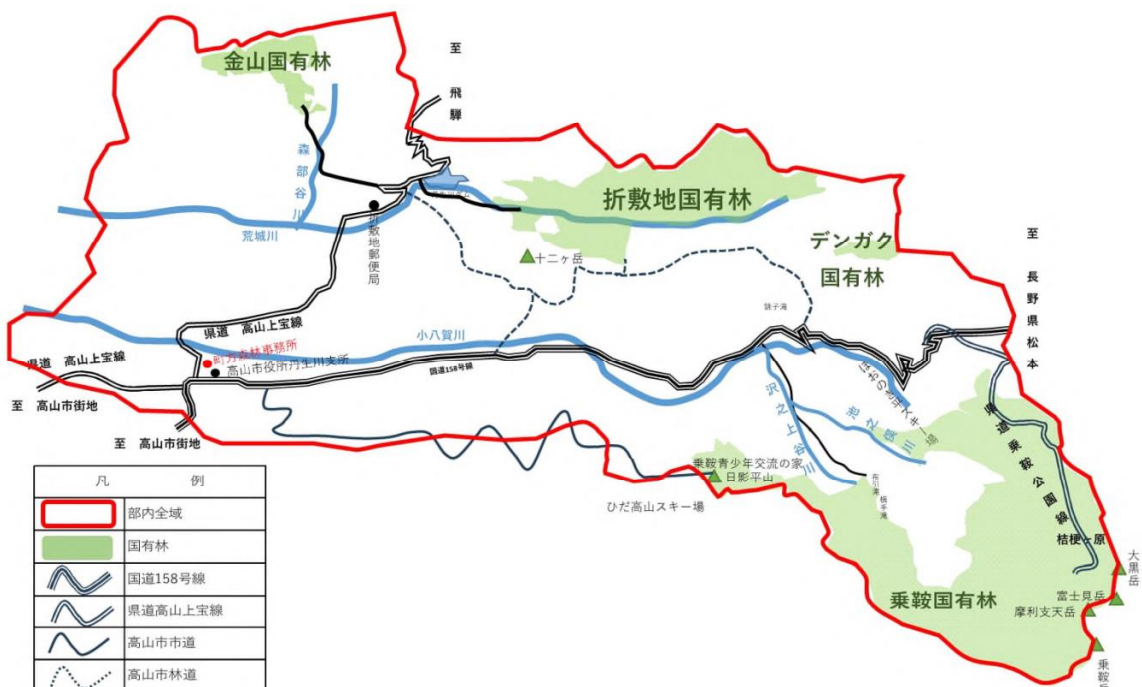
五色ヶ原の森 布引滝

〈管理面積及び概要〉

町方森林事務所は高山市丹生川町内に所在する国有林4,716 (ha)を管理しています。北アルプス(飛騨山脈)乗鞍岳の北西部に位置する乗鞍国有林は管理面積の97%が中部山岳国立公園に指定されており、例年多くの方が登山や自然観察などで訪れるエリアとなっています。折敷地及び金山国有林はスギ・ヒノキ・カラマツ主体の人工林が約6割を占め、残り4割はブナやミズナラなどの広葉樹とツガやトウヒなどの針葉樹が混交する天然林となっています。デンガク国有林はトウヒやシラベなど亜高山帯の針葉樹を中心とした天然林となっています。

国有林名	国有林面積 (ha)	林地面積 (ha)	国立公園面積 (ha)
折敷地	1,201	1,094	
金山	250	248	
乗鞍	3,203	2,037	3,114
デンガク	62	62	
計	4,716	3,441	3,114

〈位置図〉



〈森林の管理・経営〉

森林の役割に応じて「水源涵養」「山地災害防止」「自然維持」「森林空間利用」「快適環境形成」の大きく4つの機能・タイプに分け、森林を管理・経営しています。

区分	目標とする森林管理	面積(ha)
山地災害防止タイプ	土砂の流出・崩壊、雪崩、落石等の山地災害による人命・施設の被害の防止など、安全な国民生活を確保することを重視して森林を守り育てます。	1,095
自然維持タイプ	原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存など貴重な自然環境の保全を重視して森林を守り育てます。	2,777
森林空間利用タイプ	スポーツ又はレクリエーション、教養文化、休養等の活動の場や優れた景観の提供並びに都市及びその周辺の風致の維持を重視して森林を守り育てます。	37
水源かん養タイプ	水源のかん養などの公益的機能に配慮しながら、森林資源の有効活用も考慮した森林を守り育てます。	807

〈貴重な自然の保護〉

国有林野には、世界自然遺産を始めとする原生的な森林生態系を有する森林や、希少な野生生物の生育・生息の場となっている森林が多く残されています。

こうした貴重な森林を「保護林」に設定し、森林や野生生物等の状況変化に関する定期的なモニタリング調査を実施して、森林の厳格な保護・管理を行っています。

乗鞍国有林には、乗鞍生物群集保護林が指定されています。

生物群集保護林とは

地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保護、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資することを目的に設定しています。



乗鞍生物群集保護林

乗鞍生物群集保護林の概要

設定目的	乗鞍岳山頂部に広がる火山群、カルデラ（湖沼）等の特徴ある地形・地質と亜高山帯から高山帯に分布する植生等により構成される生態系、景観等を一体的に保護します。
地況・林況	乗鞍岳は複合火山で火山としては富士山、御嶽山に次ぐ高さです。保護林は乗鞍岳から北に延びる稜線の東斜面（長野県側）と西斜面（岐阜県側）に位置します。 保護林下部は、シラビソ、オオシラビソ、トウヒ、コメツガからなる亜高山帯針葉樹林を形成し、標高が高くなるにつれてダケカンバ群落へ移行します。保護林上部は高山帯となり標高2500m前後より広大なハイマツ群落や雪田草原を形成します。その他、乗鞍岳は日本100名山に選定されています。
法指定等	水源かん養・保健保安林、砂防指定地、中部山岳国立公園、鳥獣保護区
所在地	長野県松本市、岐阜県高山市
面積	5,740ha(乗鞍国有林2,777ha)

〈貴重な高山植物の保護にご協力をお願いします〉

職員による林野巡視及び保護啓発

林野巡視は山火事や高山植物の盗採掘、ゴミの投げ捨て等低下する入山者のマナーの向上を図るため、地方公共団体や地域住民、ボランティア団体の皆さんと連携を取りながら、森林の巡視や維持修繕を行っています。また、国有林野を適切に管理するため、民有林等との境界の巡視や点検等を計画的に行っています。

森林管理署職員及び関係者による林野巡視及び保護啓発

訪れた人達に高山植物の保護に関する呼び掛けやマナー違反者への注意・指導を行うほか、タバコの吸い殻等のゴミを回収し、乗鞍岳の貴重な自然を後世に残すことと、美しい景観を多くの人に楽しんでもらうことを目的に実施しています。なお、毎年8月には関係者で合同パトロールを実施しています。



職員による登山道維持修繕



関係者との合同パトロール

〈国有林の活用および保全〉

国有林では国土保全や自然保護との調和を図りつつ、自然観察や森林浴、野外活動などに広く利用されることを目的として、「レクリエーションの森」を設定しています。

自然観察教育林とは

地域の自然を特色づける自然景観を有し、変化に富んでおり、自然探勝等によって地元小中学生や国民の皆様が、森林の役割や林業について理解を深めることに適している森林です。

乗鞍自然観察教育林の概要

乗鞍自然観察教育林は、乗鞍岳八合目（2,700m）の駐車場付近で、広大なハイマツ群落と鶴ヶ池・五の池等数個の火口湖沼等、山岳地帯の特異な自然環境にあります。鶴ヶ池附近には高山植物ハイマツ、キバナシャクナゲ等が群生するとともにコマクサやチングルマ等が点生しています。



乗鞍自然観察教育林

〈森林環境教育等〉

森林、林業の普及および自然保護について、小中学校登山や自然観察会のインストラクター、外来生物の除去活動等を地元関係者と合同で行っています。



森林教室でのインストラクター



外来生物の除去作業

〈国民参加の森づくり〉

NPOなど民間団体、学校や企業等との協定締結により、国有林のフィールド提供や活動の支援により、国民参加の森林づくりを推進しています。

「多様な活動の森」づくり活動とは

植栽や下草刈りなどの森林整備は行わず、森林パトロールや歩道の草刈り、美化活動などの森林の保全活動を行いたいという要請に応えるため、民間団体などと森林管理署長などが協定を結び、森林保全活動を行う場としてフィールドを提供する制度です。

乗鞍国有林には「乗鞍郷土の森」が指定されています。

「乗鞍郷土の森」とは

高山市と飛騨森林管理署で協定を締結し、このエリアを高山市が自然を維持することを最優先に、エリア内の自然保護活動、遊歩道避難小屋の整備・管理、等、森林保全及び教育活動を実施しています。

当署としてこの活動にあたり、森林整備作業の技術的指導、合同でのパトロール等の支援を行っています。



自然散策ツアー



関係者と安全パトロール



歩道整備の様子

〈令和6年度事業〉

事業	国有林	工事名
土木	折敷地	折敷地鼠餅連絡林業専用道改良工事
治山	乗鞍	乗鞍（池之俣）復旧治山工事

〈町方森林事務所までのアクセス〉



問い合わせ先

〒506-2123 岐阜県高山市丹生川町町方86-3

TEL 0577-78-1032